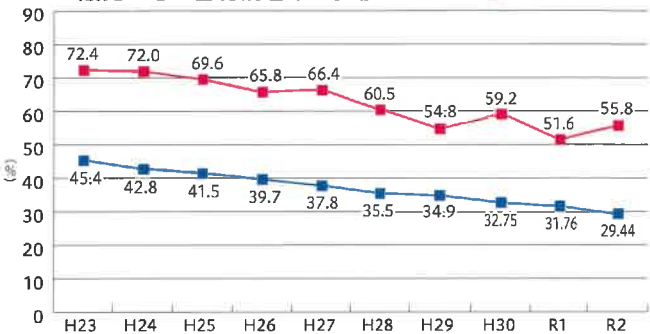


沖縄の子どもたちは 永久歯のむし歯が多い



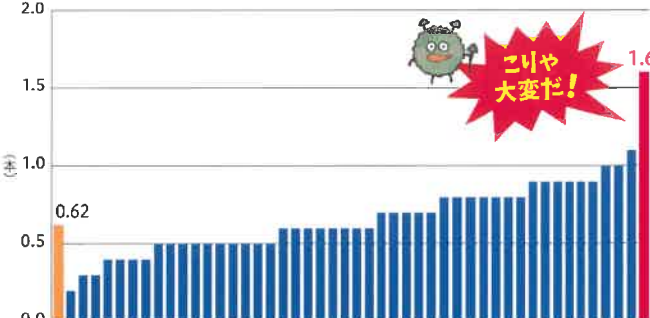
沖縄県では、12歳児(中学1年生)の2人に1人が永久歯にむし歯があり、その割合とむし歯の数は、全国ワースト1位です。

12歳児のむし歯有病者率の推移



出典：学校保健統計調査

令和3年度 12歳児一人平均むし歯経験歯数(都道府県別)



出典：学校保健統計調査



生えたての歯は歯質が未熟のため、最初の4年程が最もむし歯になりやすい時期になります。フッ化物を適切に利用してむし歯を予防しましょう!!



ステキな笑顔をいつまでも



元気な笑顔をいつまでも



輝く笑顔をいつまでも



全てのライフステージにおいてフッ化物の利用はむし歯予防に有効です

むし歯予防に欠かせない大切な役割

フッ化物のチカラ!!

フッ化物を理解して歯を強くしよう!



歯の根むし歯にも

フッ化物は効果的



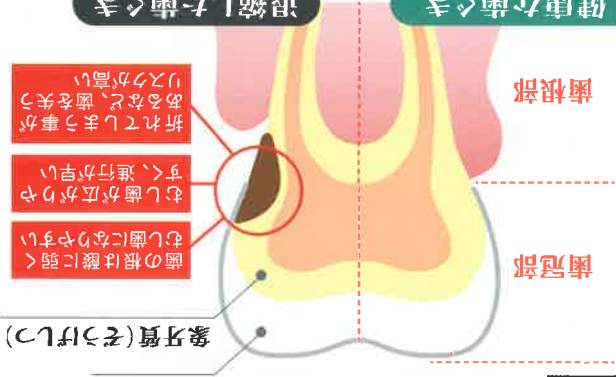
成人期から高齢期のむし歯

歯ぐきが退縮すると歯の根は

むし歯になりやすくなります

フッ化物には歯の根むし歯の予防や
むし歯の再発防止効果があります

断面図 エナメル質 象牙質(そけいしつ)



歯の根むし歯



「歯の根むし歯」についてお伝える動画です。
QRコードを読み込んで動画を視聴できます。

Check!



日歯8020712 歯とお口の情報番組
<https://www.jda.or.jp/v/98.html>

フッ化物を利用した歯の根むし歯予防について、
かかりつけ歯科医院へ相談してみましょう

フッ化物の利用法

わが国で行われている利用方法は、

フッ化物塗布とフッ化物洗口及び
フッ化物配合歯磨剤があります

これらを併用すると、より高いむし歯予防効果が得られます。



フッ化物塗布

歯に直接フッ化物を作用させる方法で綿球で塗ったり歯ブラシ

で塗ったりします。

歯科医師や歯科衛生士など専門家が行う方法です。

歯が生えた頃から、定期的に塗布を受けると効果的です。
また、根元が露出した歯の根むし歯予防にも効果があります。



フッ化物洗口

うがいが上手にできるようになる4歳頃から永久歯がそろう中学
生頃まで行うと効果的です。

洗口液を5～10ml口に含み、液がよく歯に行きわたるように1分
間うがいをし、はき出します。

家庭でもできますが、健康教育の一環として集団で行うと、より
継続しやすくなります。

フッ化物配合歯磨剤

歯をみがくときは、フッ化物配合歯磨剤を使いましょう。

歯みがきの後は軽くはき出します。

うがいは少量の水で1回のみとしましょう。

フッ化物の

むし歯予防機能

フッ化物は③の作用で
むし歯を予防します



フッ化物は全年齢で 利用しましょう



フッ化物は乳歯にも永久歯にも効果が
あります。

乳歯が生えたら、フッ化物配合歯磨剤

による毎日の歯みがき(ホームケア)と

かかりつけ歯科医院での定期的なフッ化

物塗布(フッ化エナメル剤)でも

し歯を予防します。



フッ化エナメル剤

